

**答** 洪水時の水防活動や緊急復旧活動を行うための拠点、水防資材などの物資の輸送基地として整備されるものだ。岡山河川事務所が約一万六千平方メートルの敷地を造成し、既に地中には捨て石が備蓄されており、今後はヘリポート、駐車場、車庫等が整備される予定だ。これにあわせ、本市は水防活動に必要な資材や大規模災害時に必要となる非常食や毛布などを備蓄するための施設の整備を計画しており、現在、国土交通省と協議中だ。



災害時の活動拠点となる  
河川防災ステーション建設予定地 (今在家)

## 福祉・教育

### ネットいじめに対する 指導手引書を作成へ

**問** 深刻な問題になっているネットいじめに関して、保護者や教師との意見交換会の要望にどのように対応していくか。

**答** 校長の代表、生徒指導担当者や保護者代表による意見交換会では、子どもの心の教育の充実を図ってほしい、情報を提供してほしい等の意見

や要望が出された。それを受けて、現場のニーズに合致した指導の手引きを作成し、幅広く活用する方法を研究するなどの取り組みを進めたい。

### 教職員の連携で 発達障害児を支援

**問** 小学校高学年や中学校における発達障害児への支援についての対応策は。

**答** 各学校の特別支援教育コーナーディネーターを中心に、教

職員全体が連携、協力し、組織的に子どもたちを支援できる体制を校内に構築することが大事だ。平成19年度から石井中学校に設置した情緒障害の通級指導教室では、個々の障害に応じた指導により、コミュニケーション能力の向上を図るなど、自信を持って学校生活を送るための支援も行っている。

### 企業における子育て支援 本年度に調査を実施

**問** 国において「第一子出産前後の女性の継続就業率」の向上の方針が示されているが、本市の現状と対策は。

**答** 現在、データはないが、企業における子育て支援などについての調査を平成20年度に実施予定だ。その実態を踏まえ、岡山らしい少子化対策、子育て支援施策を検討したい。

### 学校図書館の 充実に向けた環境整備

**問** 学校図書館の整備をどのように進めていくのか。

**答** 平成16年度から貸し出し、返却、予約等をコンピュータで行う管理システムを導入した。19年秋に全校百三十一



相互検索システムで児童の読書を応援

### 用語解説

※2 ネットいじめ＝インターネットや携帯電話のメール等を利用して相手を誹謗中傷したり、個人情報や不利益となる情報を広める行為。

校の約百二十万冊を効率的に相互貸借できる横断検索システムを導入し、図書資料の有効活用を促す環境整備を行った。今後は、計画的な図書費の確保に努め、両システムの活用を一層進めることで、質と量の両面から図書資料の充実を図っていききたい。

### 委員会の異動

#### ◇建設委員会

(新) 副委員長 吉本 賢二

### 会派役員の異動

#### ◆政隆会

(新) 団 長 磯谷 和行  
幹 事 長 小川 信幸  
(旧) 団 長 田口 裕士  
幹 事 長 磯谷 和行  
副 団 長 小川 信幸

### 本会議のお知らせ (予定)

5月臨時市議会  
《5月22日》  
6月定例市議会  
本会議 (議案―提案説明)  
《6月10日》  
本会議 (個人質問)  
《6月13～19日》  
常任委員会  
《6月23日》  
本会議 (最終日)  
《6月26日》

### 編集後記

2月定例会では、市政全般にわたる重要課題について活発な論戦が繰り広げられました。  
市議会だより第五十号では、これらの内容をお伝えします。